

発行元 熊本市東区西原1丁目11-63  
特別養護老人ホーム風の木苑

広報委員会

☎ 096-385-1888

令和3年6月発行

# 風のたより

夏号

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の対応に、大変な忍耐と苦勞を強いられる一年でした。

感染の猛威は収まる事を知らず、第4波まで来ました。私たちがお世話させて頂いている方々は高齢者の為、今までにない苦惱に直面する状況となり、入所者様に関しては検温やバイタル測定の回数を更に増やすなど、全身状態の管理に努めながらも、今まで以上の緊張感を持って異変への早期発見と対応等、細心の注意を払いながら、感染防止に努めて参りました。

そんな中、熊本県ではクラスター発生を防ぐため、国が示したワクチン接種を一部変更し、施設入居者と施設職員の同時接種を行う方針となり、当施設内においても、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を開始しました。

接種に向けた調整を進め、5/19、20、21、24に主治医である聚楽内科クリニックの武本DRによる1回目のワクチン接種を行いました。

当日は、接種前の健康チェック・問診を行い、接種後は、15分経過観察を行いました。

緊張されている入居者様もいらっしゃいましたが、接種後は、「痛くなかったよ」と安心した表情をされていました。



今後も2回目の接種を6/9～と順次、予防接種を行う予定です。

新型コロナウイルスの拡大により、面会の制限等の自粛生活が長期化している事で、入居者様・ご家族の皆様にはご不便をお掛けしております。

ワクチン接種後も、マスク着用など新しい生活様式が当面続くかとは思いますが、少しでも早く落ち着いた生活が出来ます様、職員一同願っております。



# 通所

## 3月

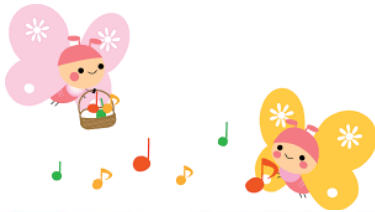
3月の創作活動では、桜の壁画製作を行いました。とても綺麗な桜の花や菜の花が完成しました。交流ホールに展示しています。おやつ作りは、豆腐のドーナツとイチゴのマフィン作りを行いました。長いコロナ禍が続き外出の機会もなく過ごされておられる中ご家族の承許の元西原の桜並木までドライブを行いました。満開の桜に沢山の笑顔を見る事が出来ました。



## 4月

4月の創作活動は、割り箸で作るペン立ての制作を行いました。それぞれの方の個性が光る作品が出来上がりました。

おやつ作りは、桜餅とさつま芋のパイまんじゅう作りを行いました。どちらのおやつも「美味しい。」と喜んで頂きました。



## 5月

5月の創作活動はフェルトを使ってこいのぼりを製作しました。可愛く仕上がっていらっしやいます♪持ち帰られ御自宅に飾られておられる方もたくさんいらっしやいました。

おやつ作りではチョコパフェとサンドイッチ作りを行いました。サンドイッチは、ボリュームがありましたが「美味しい。」と喜んで頂きました。





# 入所

## ひなまつり



## 満開の桜と一緒に



## 紫陽花鑑賞

「きれいね」と  
朗らかな表情をされていました





# 新人職員紹介

《1階通所》



1月4日より、通所の方で勤務させて頂いております吉井ちかです。利用者様が楽しく笑顔で過ごしていただける様に頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



1月16日より、通所に入職した丸崎です。利用者の方々が日々不安なく楽しく過ごせるよう心身共にサポートしていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。

《3階楓ユニット》



5月から3階入所で働かせてもらってます宮本愛と申します以前も特養で4年務めておりました。初心の気持ち忘れず利用者様の心に寄りそうことで、安心して生活を送ってもらえるように日々頑張っていますので、どうぞよろしくお願ひします。

◇ レシピ ◇

## 甘夏サラダ

人気のサラダです

材料

レタス 1/2玉  
玉ねぎ 1/4個  
甘夏みかん缶 1缶  
固形量180g



〈ドレッシング〉

刻みパセリ 適宜  
サラダ油 大さじ3杯  
酢 大さじ1杯半  
砂糖 小さじ1杯  
塩コショウ 適宜

作り方

- レタスは小さくちぎる
- 玉ねぎはうすくスライスし、しばらく水にさらす  
↓水気をしぼる
- 甘夏みかん缶は食べやすい大きさにちぎる
- 1、2、3の材料をドレッシングで和える

5月はマスク着用中の熱中症に注意が必要です



熱中症患者のおよそ半数は高齢者(65歳以上)だそうです。気温が30度(真夏日)を超える日が増加します。35度(猛暑日)を超える日は特に注意が必要です。

熱中症の発症には、「気温」と「湿度」が大きく関わっています。換気をする際は、窓とドア等2か所を開けて風が通っているか、直鎖は日光が当たっていないかなどもチェックしましょう。

マスク着用中の「隠れ脱水」に注意しましょう

高齢になるにつれて、喉の渇きを感じにくくなることに加え、マスクの保湿効果により、さらに喉の渇きを感じとれず、気付かないうちに脱水を起こしてしまいます。マスクの付け外しが面倒なことから、水分補給のタイミングの減りがちです。意識的な水分補給が大切です。

